



「初めて入る建物」

館長 須藤 彰

今回は、建物は知ってはいるけど中に初めて入ったという場所をご紹介します。

一つ目は「太陽の塔」。大阪府吹田市万博記念公園内にあります。昭和45年に開催された日本万国博覧会にて芸術家の岡本太郎が制作した芸術作品・建造物です。万博終了後、長年非公開でしたが、平成28年から耐震・内部修繕工事をして、平成30年から一般公開しています。中国自動車道から幾度となく見ていた太陽の塔の中に入れると知った時は驚きでした。万博開催時には地上30メートルに設置された大屋根に向かうための通路的役割を担っていた太陽の塔。現在は大屋根やエスカレーターは撤去され、階段になっています。入ったことのない場所へ入るのは、本当に刺激的。



令和6年6月号



発行 公益財団法人 奈良市生涯学習財団 田原公民館 奈良市茗荷町1078-1 TEL 0742-81-0888 発行責任者 館長 須藤 彰

もう一つの建物は水間小学校校舎です。

学校は平成16年に廃校となり、田原小学校(当時)に統合されました。立派な校舎は健在。現在は奈良市教育委員会文化財課が管理する「水間の里 奈良市東部郷土資料室」となっています。ただし、職員が常駐していないので、見学する時は事前に文化財課に連絡が必要ですよ。民俗資料と考古学資料とが分かれて展示。水間、別所、仙ノ川の遺跡からは、旧石器・縄文時代の土器などの遺物が展示されていました。一万年以上も前からこの地に人が住んでいたという証に驚きです。今回訪れたのは地区内にある古い農具や民具を残しているというプロジェクトの一環。奈良民俗文化研究所代表鹿谷先生と共に、地区内有志で見学に伺いました。このことについては、今後、公民館で講演していただく機会を持ちたいと考えております。



田原地区自治連合会からのお知らせ

「四年目の連合会会長としての課題」

田原地区自治連合会会長

北森 雅人

木々の緑が美しい季節となりました。田原にお住いの皆様、今日は。連合会会長として四年目を拝命しました横田町の北森です。連合会に携わるようになり十年目を迎えます。今年度が最後と考えています。

昨年はコロナ禍も終わり田原地域の復活の年となりました。地域の多くの行事が行われ新しいイベントも実施されました。長く懸案であった田原地域自治協議会も発足いたしました。ただ、まだまだ地域の皆様には印象が薄いような気がいたします。今年はより身近なものにしたいと考えています。

令和6年度 田原地区自治連合会

役員の方々

自治連合会 会長 北森 雅人 さん

専任副会長 南 善嗣 さん

事務局長 川尻 茂 さん

事務局員 中尾 仁美 さん

副会長 茗荷町 大東 宏幸 さん

副会長 矢田原町 西谷 元宏 さん

副会長 水間町 松村 善嗣 さん

よろしくお願いたします。

ここで分かりやすい例として、今年の二月に行いました先進地視察を挙げておきます。コロナ禍の四年間は実施されなかった自治会長さん対象の研修旅行が、この時期毎年行われていました。それでも参加される自治会長さんは年々減り半数程になっていました。コロナ禍も終了したので研修旅行を復活することになり田原地域自治協議会主催で行いました。自治会長さんだけでなく各種団体の長の皆様にも参加を呼び掛けたところ二十数名の参加者があり大変有意義な先進地視察旅行となりました。このように地域全体を網羅する組織が地域自治協議会の良い所です。「2024年つながりフェスタ」も地域自治協議会主催で多くの協力者がありました。又、この自治協議会を立ち上げたことで毎年四十万円の交付金が市から受けられます。このような利点を生かして過疎化に伴う諸課題に対処していかねばなりません。地域の事は地域でという大きな流れがある中で、地域の人達の叡智を結集する事が必要になります。これからもご協力お願いいたします。



ちよつと聞かせて新人さん！  
 奈良市東部出張所  
 地域おこし協力隊  
 畑 育代さん

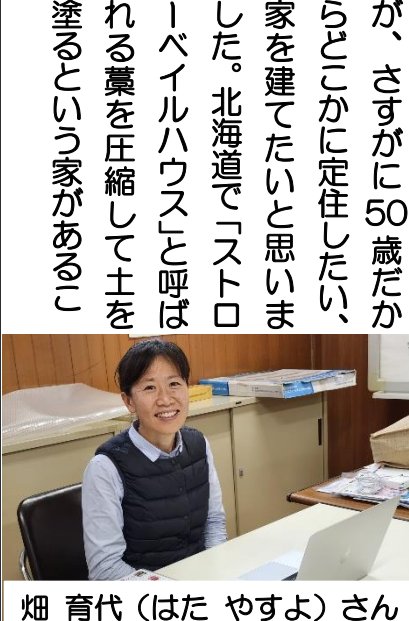


地域の未来を担っていく皆さまをお手伝いする係として活動している「地域おこし協力隊」。4月から隊員が増えたと聞き、取材に伺いました。

▼プロフィールと協力隊に応募した動機は？ ●東京生まれです。30歳まで東京で暮らしていましたが、あることがきっかけで一人旅を始めました。北海道や沖縄のリゾートホテルで仕事をして、お金を貯めて車を買った。車中泊をしながら旅をする。お金が無くなると繁忙期のホテルで働く。ホテルのエリアの観光を歩きつくと、次のホテルへ。お金が溜まるまで海外にも行きました。

北海道では農作業ヘルパーも経験しました。トマト農家やかぼちゃ、だいこん、メロン農家など。最後の旅のつもりで地球一周の船旅(ピースボート)に乗船したら、まだまだ知らないところがいっぱいあることに気づいて、また旅が終わらなくなりました。ずっとインドレスの旅を続けていたのです

が、さすがに50歳だからどこかに定住したい、家を建てたいと思いましたが、北海道で「ストロークベイルハウス」と呼ばれる家を建てたいと話を聞いて、塗るという家がある



畑 育代 (はた やすよ) さん

とを聞き、ずっとどこかで建てたいと思い続けていました。奈良に来る1年前は神奈川で国内ツアーの添乗員をしていました。が、求人を見ていたら奈良の求人が目についたので応募したのが協力隊になったきっかけです。母が大阪の出身で、親戚の半分は関西、妹の嫁ぎ先のお墓も奈良にあるという縁があったのかもしれない。奈良で家を建て今まで出会った方々を呼びたいと思っています。▼どんなことに取り組むのですか？ ●さつやま民泊とローカルコープについてです。ローカルコープとは住民自治を小さな共同体で行うこと。これから取り組みます。▼奈良市東部地域に来てからの感想は？ ●来て早々いろんな人と出会いました。私のことも受け入れてくれて、皆さんとお話していると、何かをしましようにという積極的に乗ってくれます。▼東部に来てこんなことに驚いたこと ●4月に東部に来た時は、寒さにびっくりしました。外よりも家の中がひんやりしています。寒いので冬が越せるか心配です。▼今後やりたいことは？ ●やま里弁当を食べたい。ストロークベイルハウスを建てたい。旅行業取扱管理者の国家資格を取って、森林セラピーで森林を歩くツアーをやってみたい。「さつやま」をブランド化して発信していきたいです。▼ありがとうございます。田原地区に来られるのをみんなでお待ちしております！



鯉のぼりありがとうございました

地域の皆様から鯉のぼりのご寄付をいただき、今年はより華やかに掲げることができました。いただいた鯉のぼりを介して交流もさせていただきました。温かいお気持ちに感謝いたします。紫陽花が咲きましたら、また揚げますので地域の皆様にもご覧いただきたいと思います。本当にありがとうございました。

吹ノ戸さんより



主催講座「田原歴史文化講座」

～田原の絵馬～

田原地区には古代から近代に至るまでの遺構をはじめ、幅広い歴史文化が残されています。今回は、今井堂天満神社の絵馬を中心に田原の絵馬を学びます。

日時：6月30日(日) 10時～12時

場所：田原公民館集会所

定員：市在住・在勤・在学の成人50人

講師：帝塚山大学教授

帝塚山大学考古学研究所長

清水 昭博さん

費用：無料

申し込み締切

6月18日(火)



6月の公民館行事と  
 その他のお知らせ

- 1日(土) TAWARA キッズ①
- 2日・16日(日) キャンプ超初心者入門
- 6日(木) 子育ておはなし広場③
- 21日(金) 田原みんなのサロン③
- \* 移動図書館巡回日 13:20～14:00
- 21日(金) 女性のためのセカンドライフ講座
- 28日(金) 老春塾② 13:30～15:30
- 30日(日) 歴史文化講座～田原の絵馬～

主催講座「女性のためのセカンドライフ講座」

たわら女性のみなさん！どのようにお過ごしですか？ここ数年、集まる機会がめっきり減ってしまいましたね。そこで、女性のみなさんが集まる機会を持つことにしました。今回は、シュートバック(A4サイズ)に造花を飾る小物作りをしながら、今感じていること、やってみたいことなど夢を語り合います。みなさまのご参加をお待ちしております！

日時：6月21日(金) 19時30分～21時

場所：田原公民館 定員・成人女性15人

講師：Quatre maman

代表 古野 直子さん

費用材料代：1,500円

申し込み締切：6月11日(火)

